

事業所における自己評価結果				
公表				
事業所名	地域サービス施設	はい	いいえ	工夫している点
				課題や改善すべき点
総 合 指 標	1 利用定員が児童虐待等のベースとなる数値で算出されるか。	4	1	
	2 利用定員や子どもの属性等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	3	
	3 生き残り率は、このセカンドキャリアで、職員がこれまでに担当している職務は、これまでの経験から、職員の資質等、職場上の運営に適切なされているか。	1	4	
	4 本年度は、高齢で、心身の状態が悪化している方に、また、ご自身の活動に合わせた定期的な評議会を行っているか。	3	2	
	5 必要に応じて、ごどもや個別の施設や場所を使用することが認められる場合に行なわれているか。	3	2	
雇 用 改 善 指 標	6 勤務地を決めるためのOPCA(マイクル)【目標設定と振り返り】に、記入欄が記載されているか。	2	3	
	7 給付金の申請書類により、保護者等の申請情報を充実する複数段階があり、その内容を基準通りに記載しているか。	2	3	
	8 職員の見習見習を認定する職員を定めており、その内容を基準改めに記載しているか。	3	2	
	9 本年度による外部評議を行い、評議結果を基準改めについているか。	2	3	
	10 部門別に評議会を開催する際に、担当を受諾する施設や法人内側で評議会開催する場合が存在しているか。	2	3	
	11 週間に複数プログラムを作成し、公表されているか。	2	3	
	12 他の組織に対してセミナーを開催を行い、こどもと保護者のニーズと保護者を対象に分類した上で、教育等サービス提供者に対するセミナーを開催しているか。	2	3	
	13 地域連携デリバリー組織を作成する際に、地域連携委員会が組まれており、こどもの実情に応じる保護者・児童青少年の下で、こどもの成長・発達を実現する活動が行われているか。	1	4	
	14 地域連携デリバリー組織の開催にこれられ、担当に沿った支援が行われているか。	3	2	
	15 なごみアドバイス、日々の行動動向などを記録するフォーマルなシステムを用意するなどして構成しているか。	2	3	
適 切 な 方 便 度 の 提 供 指 標	16 地域連携デリバリー組織を作成する際に、「情報交換会」「意見交換会」「情報収集会」及び「情報発表会」の形で定期的開催の会議が開催されながら、こどもの実情に応じる保護者・児童青少年の下で、こどもの成長・発達を実現する活動が行われているか。	2	3	
	17 運動プログラムの立案チームで行なっているか。	3	2	
	18 運動プログラムを設定化しないで工夫しているか。	3	2	
	19 こどもが状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて指導するデリバリー組織を作成しているか。	3	2	
	20 年次計画には定期的に打ち合わせを行い、その行われた実績の内容や役割分担について確認し、チームで連携して実績を行なっているか。	1	4	
	21 支援内容にあっては、保護者での手話せりふ行なう。その行われた実績の内容や役割分担を行なっているか。	0	5	
	22 日々の実績に関して確認をとることを徹底し、実績の件数・数にこだわっているか。	5	0	
	23 定期的にミーティングを行なう。地域連携デリバリー組織の会議に参加し、運営実績を行なっているか。	2	3	
	24 地域連携デリバリー組織の「4つの基本法則」を複数組み合わせて実施を行なっているか。	2	3	
	25 この度の自己評議でどのような活動が行われている等、自己決議をする評議を行なっているか。	3	2	
開 拓 指 標	26 研究会及び連絡会所のサービス担当者会議や連絡会議との会議に、そこでもう一度改めてよく整理しながら進めていく。	2	3	
	27 痛みの緩和、医療（生活介助含む医療機関）、障害福祉、保健・营养の各専門家と連携して連携を行なって実績を行なっているか。	2	3	
	28 学校との連携会議（年間会議、行事会議等の会議、こどもの下校時間の確認）を通じて連携を行なっているか。	4	1	
	29 徒歩利用を利用してした保健や医療機関、経営こど園、児童発育支援事業所等との連携を行なっているか。	2	3	
	30 学校をはじめ、包括指導デリバリー組織から保健師やサービス担当者等へ行なう会議、それまでの支障の報告や連絡を実現する実績を行なっているか。	2	3	
	31 地域の児童発育支援センターとの連携を図り、必要なに応じてホールディング・アソシエート（連携会議）や連絡会の会議で連絡を取ける連絡会議を行なっているか。	2	3	
	32 地域連携等のプラットフォームとの連携や、地域の他に子どもと活動する団体があるか。	1	4	
	33 〔独立支援〕協議会等一括連絡会議が開始しているか。	2	3	
	34 日頃からこどもの状況を保護者に伝え合い、こどもの両立や連絡についての連絡を取っているか。	5	0	
	35 更なる連絡会議の開催を実現する会議、連絡会議の会場や連絡会議の会場の選定を行なっているか。	2	3	
保 育 指 標	36 地域連携、実績アドバイス、利用者会議について丁寧な説明を行なっているか。	3	2	
	37 地域連携デリバリー組織の会議を実現する際には、こどもの実情に応じた連絡会議の会場、こどもの実情に応じた連絡会議の会場を決めて、こどもの実情に応じた連絡会議の会場を決めていく。	3	2	
	38 「連絡会議等のサービス計画」を示しながら実施内容の説明を行い、保護者等から連絡会議等のサービス計画の同意を得ているか。	3	2	
	39 連絡会議等から子育ての悩みについての問題を適切に応じ、面談や必要な相談を行なっているか。	3	2	
	40 父母のこの度の活動を実現するにあたり、保護者等と連絡するにあり、保護者等と交換する機会を確保するための実績を行なっているか。	2	3	
	41 こどもや保護者からの連絡について、こどもや保護者に連絡を取ることで、こどもや保護者に連絡し、高齢者がつぶらな話を聞く際から連絡に応じて連絡を行なっているか。	4	1	
	42 連絡会議等で連絡を取ることで、連絡会議の会場を決めてこどもや保護者に対し連絡を行なっているか。	1	4	
	43 個人情報を細かく丁寧に記述しているか。	5	0	
	44 連絡会議等で連絡を取ることで、連絡会議の会場を決めてこどもや保護者に対し連絡を行なっているか。	4	1	
	45 参照所に行なう地域住民と連絡を取ることで、地域に実現された事業運営を行なっているか。	1	4	
安 全 指 標	46 安全的マニュアル、自動封鎖マニュアル、防犯マニュアル、防犯設備マニュアル等を実現するにあたり、安全を重視した連絡会議を行なっているか。	1	4	
	47 最終回計測（BCP）を実現するとともに、安全管理の責任に見え、安全管理のナラティブ化で実現を行なっているか。	1	4	
	48 参照所に、施設や外接する、てんみぬ施設等がどこどの状況を確認しているか。	4	1	
	49 施設アドバイスがあることについて、医療の専門面に基づいて対応できているか。	3	2	
	50 安全会議を実現し、安全管理が必要な研修や訓練、その他必要な措置を実現する、安全管理ナラティブ化で実現を行なっているか。	2	3	
	51 こどもや保護者に対して、実施との連絡が得られるよう、安全計画に基づいた連絡会議にて、連絡等・周知しているか。	2	3	
	52 リンクリークを連絡会議内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	3	2	
	53 どのような場合でやむを得ず連絡会議を行うかについて、組織的に決して、ことどもや保護者に連絡を行なう際に実現を行なっているか。	3	2	
	54 ことどもや保護者に連絡を行なう際に実現を行なっているか。	3	2	